

《非小細胞肺癌の抗がん剤療法》

1 ユーエフティ単剤療法

催吐性リスク	軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路	投与期間
ユーエフティ	250 mg/m ²	不明	10>	内服	1-2年間

2 テセントリク単剤 01LN830E

1サイクル=21日間、予定回数=16回

催吐性リスク	軽度						
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 ml					●	
2	㊴㊵テセントリク 生食 250 ml	1200 mg/body	軽度 不要	軽中 不要	点滴60分 /30分	●	×
3	生食 100 ml					●	

3 CP療法(CBDCA+PTX)+放射線併用療法 01LN030E

1コース1週間 6コース

催吐性リスク	中等度								
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-7
	デカドロン錠 8 mg	制吐			内服		●	●	
	生食 100 ml	プライミング				●			
1	生食100 ml デキサート 9.9 mg ボラミン 5 mg ファモチジン 20 mg	抗アレルギー			点滴30分	●			
2	グラニセトロンバッグ 3 mg	制吐			点滴30分	●			
3	㊴㊵㊶パクリタキセル 生食 250 ml	壊死性	40 mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	×	×	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC	2	軽中 不要	Calvert 点滴60分	●	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100 ml				点滴	●			
放射線治療									

4 CDDP+VNB+放射線併用療法 01LN070E

1コース=4週間、2コース

催吐性リスク	高度													
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	5-7	8	9	10	11-28
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●						
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●	●					
	生食 100 ml	プライミング				●					●			
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●								
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート注 9.9 mg	制吐			点滴30分	●								
3	㊴㊵㊶ロゼウス 生食 50 ml	壊死性	20mg/m ²	必要 不要	点滴5分 (10分以内)	●	×	×	×	×	●	×	×	×
4	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分負荷			点滴60分	●								
5	マンニトール 200 ml				点滴30分	●								
6	㊴ランタ 生食 500ml		80mg/m ²	軽中 不要	必要 点滴120分	●	×	×	×	×	×	×	×	×
7	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●								
8	ソリューゲンF 500 ml	水分負荷			点滴90分	●								
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●						
	ソルデム1 200 ml	ウオッシュアウト			点滴30分						●			
放射線治療														

5 CD療法(CDDP+DOC)+放射線併用療法 01LN050E 1コース=4週間、2コース

催吐性リスク 中等度(上) *放射線併用をしない化学療法のみと用量異なる点に注意.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-7	8	9	10	11-28
	アプレピタントカプセル	制吐	初日125mg、2-3日80mg		内服	●	●	●		●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●				●			
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●				●			
2	グラニセロンパッグ 3 mg デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●				●			
3	④ドセタキセル 生食 250 ml	壊死性	40mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	×	×	×	●	×	×	×
4	硫酸Mg補正液 10 ml ソリュージェンF 500 ml	水分負荷			点滴60分	●				●			
5	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●				●			
6	②ランダ 生食500ml		40mg/m ²	軽中 不要 必要	点滴120分	●	×	×	×	●	×	×	×
7	ソリュージェンF 500 ml				点滴90分	●				●			
8	ソリュージェンF 500 ml	水分負荷			点滴90分	●				●			
	ソリュージェンF 500 ml				点滴120分		●	●			●	●	
	ソリュージェンF 500 ml				点滴120分		●	●			●	●	
放射線治療													

6 イミフィンジ単剤維持療法 01LN840E 1サイクル=14日間、最長12ヵ月(52週)

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-14
1	生食 100 ml					●	
2	⑤⑥イミフィンジ 生食 100 ml	10 mg/kg	軽度 不要	軽中 不要	div(60≤)	●	×
3	生食 100 ml					●	

7 タグリソン単剤療法

催吐性リスク 最小度

薬品名	投与量	肝	腎	経路	
タグリソン	80mg/body	軽中 不要	CLcr 15≤	内服	連日

8 イレッサ単剤療法

催吐性リスク 最小度

薬品名	投与量	肝	腎	経路	
イレッサ	250mg/body	不要	不要	内服(食後)	連日

9 タルセバ単剤療法 タルセバに限り、化学療法後の2次以降治療の場合は、EGFR変異陰性でも使用可能.

催吐性リスク 最小度

薬品名	投与量	肝	腎	経路	
タルセバ	150mg/body	注意	不要	内服(空腹時)	連日

10 タルセバ+サイラムザ併用療法 01LN782E 1サイクル=14日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-14
	タルセバ	150mg/body	注意	不要	内服(空腹時)		連日
1	生食 100 ml	ブライミング				●	
2	⑥⑧サイラムザ 生食 250 ml	10 mg/kg	不要	不要	点滴60分/30分	●	×
3	生食 100 ml					●	

11 ジオトリフ単剤療法

催吐性リスク 軽度

薬品名	投与量	肝	腎	経路	
ジオトリフ	40mg/body 最高50mg	軽中 不要	CLcr 30≤	内服(空腹時)	連日

12 タフィンラー+メキニスト併用療法

催吐性リスク		軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
タフィンラー	150mg/回、1日2回	軽度 不要	不要	内服(空腹時)	連日	
メキニスト	2mg/回、1日1回	軽度 不要	不要	内服(空腹時)	連日	

13 テブミトコ単剤療法

催吐性リスク		最小から軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
テブミトコ	500mg/回、1日1回	軽中 不要	軽中 不要	内服	連日	

14 レットヴィモ単剤療法

催吐性リスク		最小から軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
レットヴィモ	160mg/回、1日2回	軽中 不要	≥15 不要	内服	連日	

15 アレセンサ単剤療法

催吐性リスク		軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
アレセンサ	300mg/回、1日2回	軽中 不要	≥30 不要	内服	連日	

16 アルンブリグ単剤療法

催吐性リスク		最小から軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
アルンブリグ	Day1-7 90mg/回 Day8- 180mg/回、 1日1回	重度	CrCL ≤29	内服	連日	

17 ローブレナ単剤療法

催吐性リスク		最小から軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
ローブレナ	100mg/回、1日1回	軽中 不要	CrCL <30	内服	連日	

18 ザーコリ単剤療法

催吐性リスク		中等度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
ザーコリ	250mg/回、1日2回	軽度 不要	CrCL <30	内服	連日	

19 ルマケラス単剤療法

催吐性リスク		最小から軽度				
薬品名	投与量	肝	腎	経路		
ルマケラス	960mg/回、1日1回	不明	不明	内服	連日	

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug .
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

20 CDDP+PEM+オプジーボ+ヤーボイ併用療法 01LN610E

1サイクル=42日間。その後オプジーボ、ヤーボイ維持療法。

催吐性リスク		高度														
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	22	23	24	25	26-42		
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		●	●	●				
	デカドロン錠 8mg				内服		●	●	●		●	●	●			
	生食 100 ml	ブライミング				●				●						
1	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●				●						
2	①①オプジーボ 生理食塩液100mL	360 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×	●	×	×	×	×		
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●										
4	①①①ヤーボイ 生理食塩液20mL	1 mg/kg	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×	×	×	×	×	×		
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●										
6	⑤アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLor 45≦	点滴10分	●	×	×	×	●	×	×	×	×		
7	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●				●						
8	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●				●						
9	④ランダ 生食500 ml	75 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	●	×	×	×	×		
10	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●				●						
11	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●				●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●			●	●				
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●			●	●				

パンピタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する。最終投与日から22日目まで。
 メチコパール注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回、投与中止後22日目まで。

21 CBDCA+PEM++オプジーボ+ヤーボイ併用療法 01LN417E

1サイクル=42日間。その後オプジーボ、ヤーボイ維持療法。

催吐性リスク		中等度(上)														
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21	22	23	24	25-42			
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg				●	●	●		●	●	●				
	生食 100 ml	ブライミング				●				●						
1	グラニセトロンパック 3 mg デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●				●						
2	①①オプジーボ 生理食塩液100mL	360 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×	●	×	×	×			
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●										
4	①①①ヤーボイ 生理食塩液20mL	1 mg/kg	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×	×	×	×	×			
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●										
6	⑤アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLor 45≦	点滴10分	●	×	×	×	●	×	×	×			
7	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250 ml	AUC 5-6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	●	×	×	×			
8	5%ブドウ糖 100 ml					●				●		×	×			

パンピタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する。最終投与日から22日目まで。
 メチコパール注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回、投与中止後22日目まで。

22 CBDCA+PTX+BV+テセントリク併用療法 01LN345E

CBDCA+PTX+BV併用はPTX量異なる。

1サイクル=21日間、4-6サイクル。その後BV、テセントリク維持療法。

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21				
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●					
	生食 100 ml	ブライミング				●							
1	グラニセトロンパック 3 mg ボラミン 5 mg ファモジジン 20 mg デキサート 19.8 mg	制吐 抗ア レル ギー			点滴30分	●							
2	①①テセントリク 生食 250 ml	1200 mg/body	軽度 不要	軽中 不要	点滴60分/30分	●	×	×	×				
3	①ベバシズマブ 生食 100 ml	15 mg/kg	不要	不要	点滴 90/60/30分	●	×	×	×				
4	①①①パクリタキセル 生食 500 ml	壊死 性	必要	不要	点滴180分	●	×	×	×				
5	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×				
6	5%ブドウ糖液 100 ml					●							

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

23 CBDCA+nabPTX+テセントリク併用療法 01LN380E

催吐性リスク 中等度(上) 1サイクル=21日間、4-6サイクル。その後テセントリク維持療法。

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	8	15	16-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
	生食 100 ml	ブライミング				●					
1	グラニセトンパック 3 mg、 デキサート4.95mg	制吐			点滴30分	●					
	生食 100 ml デキサート6.6mg				点滴30分				●	●	
2	㊴㊦テセントリク 生食 250 ml	1200 mg/body	軽度 不要	軽中 不要	点滴60分/30分	●	×	×	×	×	×
3	㊶アブラキサン 生食 50 ml	壊死 性 100mg/m ²	必要	不要	点滴30分	●	×	×	●	●	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100 ml 生食 100 ml					●					

24 CDDP+PEM+キイトルーダ 01LN600E、01LN880E

1サイクル=21日間。

催吐性リスク 高度 4サイクル。その後アリムタ、キイトルーダの維持療法あり。

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	5~21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 8mg				内服		●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●				
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●				
2	パロノセトン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●				
3	㊦キイトルーダ 生食100 ml	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分以上	●	×	×	×	×
4	㊳アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLcr 45≤	点滴10分	●	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●				
6	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●				
7	㊨ランダ 生食500 ml	75 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×
8	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●				
9	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●				
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		

パンビタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する。最終投与日から22日目まで。
 メチコバル注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回、投与中止後22日目まで。

25 CBDCA+PEM+キイトルーダ 01LN410E、01LN880E

* CBDCA+PEMは、別レジメン参照(CBDCA: AUC6)

催吐性リスク 中等度(上) 1サイクル=21日間、4サイクル後、アリムタ+キイトルーダの維持療法あり。

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2・3日80mg				●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	グラニセトンパック 3 mg、 デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●			
2	㊦キイトルーダ 生食 100 ml	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分以上	●	×	×	×
3	㊳アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLcr 45≤	点滴10分	●	×	×	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250 ml	AUC 5	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×
5	5%ブドウ糖 100 ml					●			

パンビタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する。最終投与日から22日目まで。
 メチコバル注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回、投与中止後22日目まで。

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

26 CDDP+PEM±BV 01LN585E, 01LN590E, 01LN733E. 1サイクル=21-28日間

催吐性リスク **高度** 4-6サイクル.その後アリムタ, Bevの維持療法あり.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	5~21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●		
	生食 100 ml	ブライミング				●				
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●				
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●				
3	±㊴ベバシズマブ 生食 100 ml		7.5 mg/kg	不要	不要	点滴 90/60/30分	●	×	×	×
4	㊳アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLor 45≤	点滴10分	●	×	×	×	×
5	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●				
6	マンニトール 200 ml		利尿			点滴30分	●			
7	㊨ランダ 生食 500 ml	75 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×
8	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●				
9	ソリューゲンF 500 ml		点滴90分	●						
	ソリューゲンF 500 ml		点滴120分				●	●		
	ソリューゲンF 500 ml		点滴120分				●	●		

バンビタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する.最終投与日から22日目まで.
 メチコパール注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回.投与中止後22日目まで.

27 CDDP+GEM+BV 01LN635E.

催吐性リスク **高度** 1サイクル=21-28日間. 4-6サイクル.その後Bevメンテナンス.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-7	8	9-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●				
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●				
	生食 100 ml	ブライミング				●						
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●						
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●						
	生食 100 ml デキサート 6.6 mg		点滴30分								●	
3	±㊴ベバシズマブ 生食 100 ml	7.5 mg/kg	不要	不要	点滴 90/60/30分	●	×	×	×	×	×	×
4	㊴ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分 (60分以内)	●	×	×	×	×	●	×
5	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●						
6	マンニトール 200 ml		利尿			点滴30分	●					
7	㊨ランダ 生食 500 ml	80 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×	×
8	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●						
9	ソリューゲンF 500 ml		点滴90分	●								
	ソリューゲンF 500 ml		点滴120分					●	●			
	ソリューゲンF 500 ml		点滴120分					●	●			

28 CBDCA+PEM±BV 01LN405E, 01LN400E, 01LN735E.

催吐性リスク **中等度(上)** 1サイクル=21日間. 4-6サイクル.その後PEM, Bevの維持療法あり.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg				●	●	●	
	生食 100 ml				ブライミング		●		
1	グラニセトロンパッグ 3 mg デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●			
2	±㊴ベバシズマブ 生食 100 ml		15 mg/kg	不要	不要	点滴 90/60/30分	●	×	×
3	㊳アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLor 45≤	点滴10分	●	×	×	×
5	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×
6	5%ブドウ糖 100 ml					●			

バンビタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する.最終投与日から22日目まで.
 メチコパール注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回.投与中止後22日目まで.

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

29 **CBDCA+PTX+BV 01LN340E** 1サイクル=21日間. 4-6サイクル.その後Bevの維持療法あり.

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	制吐	初日125mg、2・3日80mg			●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	グラニセトンバッグ 3 mg デキサート 19.8 mg ポララミン 5 mg ファモチジン 20 mg	制吐 抗アレルギー			点滴30分	●			
2	㊴ベバシズマブ 生食 100 ml		15 mg/kg	不要 不要	点滴 90/60/30分	●	×	×	×
3	㊦㊵パクリタキセル 生食 500 ml	壊死性	200 mg/m ²	必要 不要	点滴180分	●	×	×	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC	6	軽中 不要	Calvert 点滴60分	●	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100ml					●			

30 **PEM単剤 01LN730E** 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	×
2	㊳アリムタ 生食 100 ml	500 mg/m ²	不要	CLcr 45≧	点滴10分	●	×
3	生食 100 ml					●	×
デカドロン錠 8 mg 皮疹予防に4mg/回×2を前日から3日間内服することあり							
パンピタン末: 1g/日: 7日以上前から連日経口投与する. 最終投与日から22日目まで.							
メチコパール注: 2A(1mg)/回: 少なくとも7日前に筋肉内投与し、9週ごとに1回. 投与中止後22日目まで.							

31 **ベバシズマブ維持療法 01LN777E 01LN775E** 1サイクル=21日間. プラチナ併用療法終了後にPDまで継続.

催吐性リスク 最小度

ベバシズマブの適正使用に、肺胞出血リスクの考慮があります。

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 mL					●	×
2	㊴ベバシズマブ 生食 100 ml	15 mg/kg or 7.5 mg/kg	不要	不要	div(90/60/30)	●	×
3	生食 100 ml					●	×

32 **CBDCA+PTX+オプジーボ+ヤーボイ併用療法 01LN360E**

催吐性リスク 中等度(上)

1サイクル=42日間、1サイクル後、オプジーボ・ヤーボイ維持療法.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21	22	23	24	25-42
	アプレピタントカプセル	制吐	初日125mg、2・3日80mg		内服	●	●	●		●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●				●			
1	グラニセトンバッグ 3 mg ポララミン 5 mg ファモチジン 20 mg デキサート 19.8 mg	制吐 抗アレルギー			点滴30分	●				●			
2	㊴オプジーボ 生理食塩液100mL		360 mg/body	軽度 不要	点滴30分≦	●	×	×	×	●	×	×	×
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●							
4	㊲㊴ヤーボイ 生理食塩液20mL		1 mg/kg	軽度 不要	点滴30分≦	●	×	×	×	×	×	×	×
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●							
6	㊦㊵パクリタキセル 生食 500 ml	壊死性	200mg/m ²	必要 不要	点滴180分	●	×	×	×	●	×	×	×
7	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC	6	軽中 不要	Calvert 点滴60分	●	×	×	×	●	×	×	×
8	5%ブドウ糖液 100 ml					●				●			

33 CBDCA+PTX+キイトルーダ 01LN350E

催吐性リスク **中等度(上)** 1サイクル=21日間. 4サイクル.その後キイトルーダで維持療法.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	グラニセトロンバッグ 3 mg ボラミン 5 mg ファモチジン 20 mg デキサート 19.8 mg	制吐			点滴30分	●			
2	⑧キイトルーダ 生食 100 ml	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×	×	×
3	⑧⑨⑩パクリタキセル 生食 500 ml	壊死性 200mg/m ²	必要	不要	点滴180分	●	×	×	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100 ml					●			

34 CBDCA+nabPTX+キイトルーダ 01LN375E

催吐性リスク **中等度(上)** 1サイクル=21日間. 4サイクル.その後キイトルーダで維持療法.

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	8	15	16-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●			
	生食 100 ml	ブライミング				●					
1	グラニセトロンバッグ 3 mg デキサート 4.95 mg	制吐			点滴30分	●					
	生食 100 ml デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分				●	●	
2	⑧キイトルーダ 生食 100 ml	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×	×	×	×	×
3	⑩アブラキサン 生食 50 ml	壊死性 100mg/m ²	必要	不要	点滴30分	●	×	×	●	●	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100 ml				点滴30分	●					
	生食 100 ml								●	●	

35 キイトルーダ単剤 01LN820E

PD-L1陽性 1次治療TPS≥50%、2次治療TPS≥1% 1サイクル=21日間

催吐性リスク **最小度**

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 ml					●	
2	⑧キイトルーダ 生食 100 ml	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×
3	生食 100 ml					●	

36 2週毎オブジーボ+ヤーボイ

催吐性リスク **最小度** 1サイクル=42日間 最大24か月

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-14	15	16-28	29	30-42
1	生理食塩液100mL	ブライミング用				●		●		●	
2	①②オブジーボ 生理食塩液100mL	240 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	●	×	●	×
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●					
4	③④⑤ヤーボイ 生理食塩液20mL	1 mg/kg	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×	×	×
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●		●		●	

37 3週毎オブジーボ+ヤーボイ

催吐性リスク **最小度** 1サイクル=42日間 最大24か月

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21	22	23-42
1	生理食塩液100mL	ブライミング用				●		●	
2	①②オブジーボ 生理食塩液100mL	360 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	●	×
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●			
4	③④⑤ヤーボイ 生理食塩液20mL	1 mg/kg	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●		●	

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。
 無断転載禁止

38 CDDP+DOC 01LN565F 1サイクル=21-28日間 4-6サイクル

催吐性リスク		高度								
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	5~21
	アプレピタントカプセル	制吐	初日125mg、2・3日80mg		内服	●	●	●		
	デカドロン錠 8 mg	制吐			内服		●	●	●	
	生食 100 ml	プライミング				●				
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●				
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●				
3	㊶ドセタキセル 生食 250 ml	壊死性	60	mg/m ²	必要 不要	●	×	×	×	×
4	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分負荷			点滴60分	●				
5	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●				
6	㊨ランダ 生食 500 ml		80	mg/m ²	軽中 必要 不要	●	×	×	×	×
7	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●				
8	ソリューゲンF 500 ml	水分負荷			点滴90分	●				
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		

39 CDDP+GEM 01LN630E 1サイクル=21-28日間 4-6サイクル

催吐性リスク		高度										
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-7	8	9-21
	アプレピタントカプセル	制吐	初日125mg、2・3日80mg		内服	●	●	●				
	デカドロン錠 8 mg	制吐			内服		●	●	●			
	生食 100 ml	プライミング				●						
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●						
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●						
	生食 100 ml デキサート 6.6 mg				点滴30分						●	
3	㊰ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml		1000	mg/m ²	必要 考慮	●	×	×	×	×	●	×
4	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分負荷			点滴60分	●						
5	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●						
6	㊨ランダ 生食 500 ml		80	mg/m ²	軽中 必要 不要	●	×	×	×	×	×	×
7	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●						
8	ソリューゲンF 500 ml	水分負荷			点滴90分	●						
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●				
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●				
	生食 100 ml										●	

40 CDDP(day8)+S-1 01LN480E 1サイクル=28-35日間 4-6サイクル

催吐性リスク		高度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	21	22-28~35
1	エスワン	80	mg/m ²	不明 必要	po	21日間			×
2	㊨ランダ	60	mg/m ²	軽中 必要 不要	div(120)	×	●	×	×

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記
 無断転載禁止

41 CDDP(day1*)+S-1 01LN670E 1サイクル=28-35日間 4-6サイクル

催吐性リスク		高度													
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-21	22-28~35				
	エスワン	80 mg/m ² /日	不明	必要	内服1日2回	21日間(1日2回)						×			
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●							
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●	●						
	生食 100 ml	プライミング			点滴30分	●									
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●									
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●									
3	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml				点滴60分	●									
4	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●									
5	㊴ランダ 生食500 ml	60 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●*	×	×	×	×	×		×		
6	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●									
7	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●									
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分				●	●					
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分					●	●				

42 CDDP+VNB 01LN650E 1サイクル=21-28日間 4-6サイクル

催吐性リスク		高度													
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	8	9-21				
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●							
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●	●						
	生食 100 ml	プライミング			点滴30分	●									
1	生食 250 ml	水分負荷			点滴30分	●									
2	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート注 9.9 mg	制吐			点滴30分	●									
	生食 100 ml				点滴30分							●			
3	㊴㊵㊶ロゼウス 生食 50 ml	壊死 性	25mg/m ²	必要 不要	点滴5分 (10分以内)	●	×	×	×	●	×		×		
4	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●									
5	マンニトール 200 ml	利尿			点滴30分	●									
6	㊴ランダ 生食500 ml	80 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×	×		×		
7	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●									
8	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●									
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分				●	●					
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分					●	●				
	ソルデム1 200 ml	ウオッシュアウト			点滴30分					●					

43 mCBDCA+weeklyPTX 01LN320E 1サイクル=28日間 4-6サイクル

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	8	15	16-28		
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2-3日80mg			内服	●	●	●					
	生食 100 ml				プライミング			点滴30分	●				
1	ボララミン 5 mg ファモチジン 20 mg デキサート 8.25 mg 生食 100 ml	抗ア レル ギー /制			点滴30分	●			●	●			
2	グラニセトロンパツグ 3 mg	制吐			点滴30分	●							
	生食 100 ml	インターバル			点滴30分				●	●			
3	㊴㊵㊶パクリタキセル 生食 250 ml	壊死 性	70mg/m ²	必要 不要	点滴60分以上	●	×	×	●	●			×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×			×
5	5%ブドウ糖液 100 ml 生食 100 ml					●							

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

44 **3wCBDCA+3wPTX 01LN335E, 01LN333E.** 1サイクル=21-28日間 4-6サイクル*

催吐性リスク 中等度(上)

* 地固め療法は、StageⅢの化学放射線療法後として2コース用量異なる点注意。

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●	
1	ボラミン 5mg ファモチジン 20mg デキサート 19.8mg 生食 100ml				点滴30分	●			
2	グラニセロンバッグ 3mg				点滴30分	●			
3	㊦㊵㊶パクリタキセル 生食 500ml	200mg/m ²	必要	不要	点滴180分	●	×	×	×
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250ml	進行 AUC 6 地固め AUC 5	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×
5	5%ブドウ糖液 100ml					●			

45 **mCBDCA+アブラキサン 01LN370E** 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	8	15	16-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
1	グラニセロンバッグ 3mg デキサート 4.95mg デキサート 6.6mg 生食 100ml				点滴30分	●					
2	㊶アブラキサン 生食 50ml	100mg/m ²	必要	不要	点滴30分	●	×	×	●	●	×
3	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×	×
4	5%ブドウ糖液 100ml					●					
	生食 100ml								●	●	

46 **CBDCA+S1 01LN480E** 1サイクル=21-28日間、4-6サイクル

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	15-21
	エスワン	80 mg/m ² /日	不明	必要	内服1日2回	14日間(1日2回)			×
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●	
1	グラニセロンバッグ 3mg デキサート 4.95mg デキサート 6.6mg 生食 100ml				点滴30分	●			
2	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250ml	AUC 5	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×
3	5%ブドウ糖液 100ml					●			

47 **CBDCA+GEM 01LN430E** 1サイクル=21-28日間、4-6サイクル

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	8	9-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●		
1	グラニセロンバッグ 3mg デキサート 4.95mg デキサート 6.6mg 生食 100ml				点滴30分	●				
2	㊱ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100ml	1000mg/m ²	必要	考慮	点滴30分 (60分以内)	●	×	×	●	×
3	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250ml	AUC 5	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×
4	5%ブドウ糖液 100ml					●				
	生食 100ml								●	

48 **3週毎オプジーボ+ヤーボイ維持療法 01LN815E** プラチナ併用化学療法+オプジーボ+ヤーボイ併用療法後

催吐性リスク 最小度

1サイクル=42日間

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21	22	23-42
1	生理食塩液100mL	プライミング用				●		●	
2	㊱㊱オプジーボ 生理食塩液100mL	360 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	●	×
3	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴15分	●			
4	㊱㊱㊱ヤーボイ 生理食塩液20mL	1 mg/kg	軽度 不要	不要	点滴30分≦	●	×	×	×
5	生理食塩液100mL	ルート洗浄			点滴	●		●	

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug.
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

49 オブジーボ単剤 01LN810E 1サイクル=14日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-14
1	生食 100 ml					●	
2	①⑦オブジーボ 生食 100 ml	240 mg/body	軽度 不要	不要	点滴30分	●	×
3	生食 100 ml					●	

50 テセントリク単剤 01LN830E 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 ml					●	
2	①⑦テセントリク 生食 250 ml	1200 mg/body	軽度 不要	軽中 不要	点滴60分 /30分	●	×
3	生食 100 ml					●	

51 ドセタキセル単剤 01LN715E 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 ml デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	
2	⑧ドセタキセル 生食 250 ml	壊死性 60 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
3	生食 100 ml					●	

52 ドセタキセル+サイラムザ 01LN720E 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21
1	生食 100 ml デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	
2	生食 100 ml	プライミング兼ルートフラッシュ				●	
3	⑥⑧サイラムザ 生食 250 ml	10 mg/kg	不要	不要	点滴60分/30分	●	×
4	生食 100 ml	後フラッシュ				●	
5	⑧ドセタキセル 生食 250 ml	壊死性 60 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
6	生食 100 ml					●	

53 AMR単剤 01LN763E 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4	5	6~21
1	グラニセトロンパッグ 3 mg デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	●			
	デカドロン錠 8 mg				内服				●	●	
2	生食 100 ml	前フラッシュ				●	●	●			
3	⑧⑩⑪カルゼド 生食 50 ml	壊死性 35 mg/m ²	不明	不明	点滴5分	●	●	●	×	×	×
4	生食 100 ml					●	●	●			

54 GEM単剤 01LN745E 1サイクル=28日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	16~28
1	生食 100 ml デキサート 6.6 mg					●	●	●	
2	①⑦⑧ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分 (60分以内)	●	●	●	×
3	生食 100 ml					●	●	●	

55 VNB単剤 01LN753E 1サイクル=21-28日間

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	9~21
1	生食 100 ml					●	●	
2	①⑦⑧⑨ロゼウス 生食 50 ml	壊死性 25 mg/m ²	必要	不要	点滴5分 (10分以内)	●	●	×
3	ソルデム1 200 ml	ウォッシュアウト			点滴30分	●	●	

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊱ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。
 無断転載禁止

56 S1単剤

催吐性リスク	軽度					
薬品名	投与量	肝	腎	経路	どちらかのスケジュールを使用	
エスワン	40mg/m ² /回 × 2	不明	必要	内服	2週間服用1週間休薬 4週間服用2週間休薬	